

対面研修

感染症から利用者・職員を守る！
福祉現場で役立つ感染症対応力向上研修

NEW

目的

福祉施設・事業所（特に入所施設）における感染症への準備と、感染者が出た場合の対応についての基礎的な知識を学びます。感染症のリスクを最小限に抑え、職員の衛生管理意識と行動力を向上させるとともに、現場での実践力を養い、感染拡大防止に貢献する体制づくりを支援します。

効果

本研修を通じて職員の感染症に対する正しい知識と対応方法を習得することで、施設内での感染拡大を防止することができます。また、利用者と職員の安全が確保され、安心してサービス提供が可能となります。

日時

令和7年 10月24日（金） 13時30分～16時30分

会場

佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふっく」（佐賀市天神1丁目4-15）

当館開催の研修

受講対象
・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員
60名

受講料

佐賀県社協会員：5,000円（非会員：8,000円）※非課税対象

申込締切

令和7年 10月 9日（木） 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切る場合があります。

※研修実施可能人数（20名）を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
13:00～	受付
13:25～13:30	オリエンテーション
13:30～16:30	講義・グループ討議 ◆福祉の現場における感染症への対応と予防策について

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

馬場 千草（ばば ちぐさ）氏

元・聖マリア病院 看護師長・感染管理認定看護師

長年、看護師として聖マリア病院に勤務し、ICU、手術室などにおいて多岐にわたる経験を積み重ねられ、看護師長を務められるとともに、「感染管理認定看護師」として、院内感染を防止する活動を行う。さらに、筑後地区の医療機関を精力的に訪問し、地域の感染症予防に貢献。また、地域の小学校や保育園、幼稚園を訪問し、感染症予防についての啓発活動にも取り組む。現在はこどもの放課後デイサービス、高齢者デイサービス、看護専門学校の講師等で非常勤勤務。